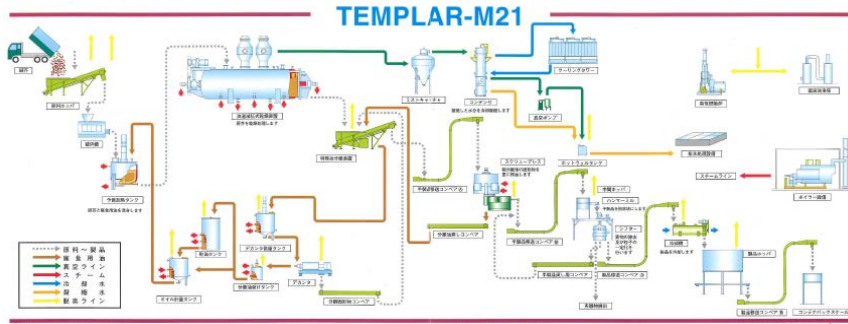


2.6 三造有機リサイクル(株)

2.6.1 事業者情報

名 称	三造有機リサイクル(株)		
本社住所	〒007－0890	札幌市東区中沼町45番53	
資本金、出資金	55,000 千円		
従業員数	13 人		
設立年月日	平成 9 年		
URL	http://www.sor.co.jp		
事業概要	札幌市内の学校、ホテル、レストラン、食品工場等から排出される残飯・厨芥などの事業系生ごみをリサイクルし、飼料・肥料を生産し、資源の有効利用を推進し、環境整備に寄与しようとするものです。		
事業所写真			
問合せ先窓口	部署名	管理部	
	担当者名	佐々木 智章	
	連絡先	電話番号	011-792-3310
		FAX	011-792-3316
		E メールアドレス	sasaki@sor.co.jp

2.6.2 技術情報

キーワード	生ごみ、厨芥類、飼料、肥料			
技術名称	油温減圧式乾燥システム（TEMPLAR-21）			
技術の分類	加工・成型（再生品化）、メタン発酵（バイオガス化）、その他（生ごみ飼料化）			
目的・用途	生ごみを油温減圧乾燥システムによって処理し、鶏・豚用の飼料、肥料を製造しています。			
設備、製品等の写真、イメージ	処理施設の設備イメージ 製品写真			
処理フロー図				
廃棄物の種類	一廃	生ごみ （事業系一般廃棄物）	受入条件、形状	学校、レストラン、ホテル等から出る事業系生ごみ
供給資源・製品	飼料		形状	パウダー状
	肥料		形状	パウダー状
アピールポイント	廃棄物等排出者側のメリット	例）処理料金、買取料金、環境負荷削減効果、等	処理料＝14,300 円/ton	
	製品購入者側のメリット	例）環境負荷削減効果、製品の品質、販売価格、等	高たんぱく飼料で飼料価値が高い。 原料由来がはっきりしており安全性が高い。	
	その他	例）受賞歴、施設見学受入者数、等	H.24 年度の施設見学者数＝163 名	

2.6.3 実績情報

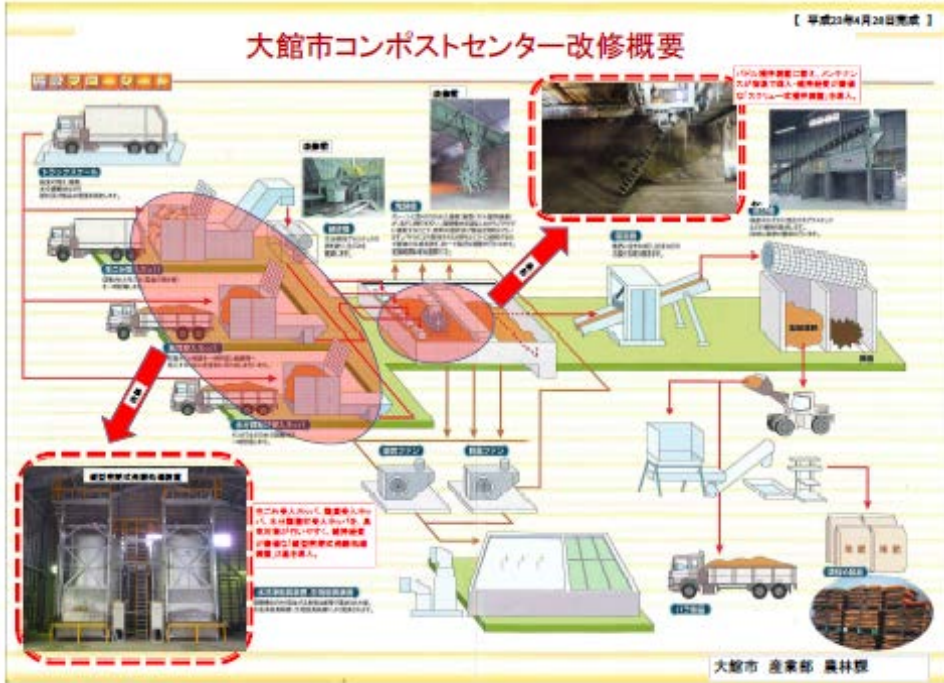
	品目名	平成 20 年度	平成 24 年度	単位
処理実績量の推移	事業系生ごみ	16,532	16,895	ton
受入可能量	事業系生ごみ	－	19,924	ton
販売実績量の推移	飼・肥料原料	3,339	3,591	ton
主な調達先	(一財) 札幌市環境事業公社			
主な供給先	非公開			
設備投資の実績 (過去 5 年間)	平成25年4月から稼働する、BGP 発電設備を建設中。			

4.4 大館市コンポストセンター(大館市農林課 直営)

4.4.1 事業者情報

名 称	大館市コンポストセンター(大館市農林課 直営)		
本社住所	〒 ー	施設住所	大館市大披字向台 10 番地
資本金、出資金	千円		
従業員数	2 人		
設立年月日	平成 13 年		
URL			
事業概要	市内より排出される、鶏糞・生ごみ等を原料に、発酵・分解し堆肥(土っ恋しょ)を生産する。		
事業所写真			
問合せ先窓口	部署名	大館市役所 産業部農林課	
	担当者名	主査 佐々木 孝幸	
	連絡先	電話番号	0186-43-7074
		FAX	0186-42-8570
		E メールアドレス	takayuki-sasaki@city.odate.lg.jp

4.4.2 技術情報

キーワード	(特定の技術なし)			
技術名称	(特定の技術なし)			
技術の分類	堆肥、液体肥料化			
設備、製品等の写真、イメージ	(処理施設の設備は、「大館市コンポストセンター改修概要」を参照)  生産堆肥 「土っ恋しよ」 ペレット堆肥  生産堆肥 「土っ恋しよ」 粉堆肥			
処理フロー図	 【平成23年4月28日完成】 大館市 産業部 農林課			
廃棄物の種類	一廃	動物のふん尿	受入条件、形状	鶏糞
	一廃	厨芥類	受入条件、形状	生ごみ
供給資源・製品	堆肥「土っ恋しよ」		形状	粉堆肥、ペレット
アピールポイント	その他	例) 受賞歴、施設見学受入者数、等	H24 年度見学者、23 名	

4.4.3 実績情報

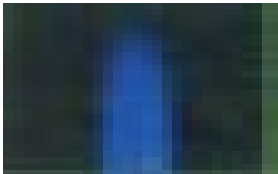
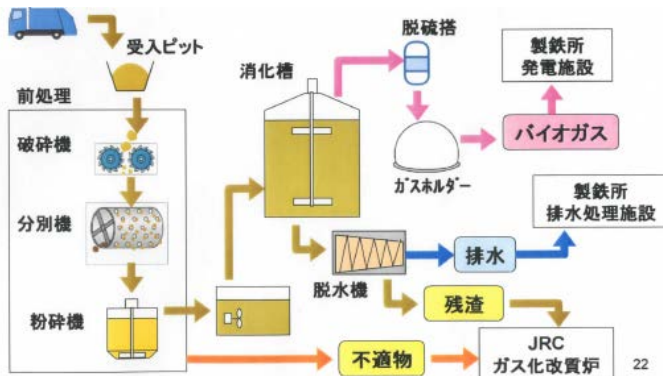
	品目名	平成 20 年度	平成 24 年度	単位
処理実績量の推移	鶏糞	1,493.83	2,489.54	t
	生ごみ	318.70	542.01	t
受入可能量	鶏糞及び生ごみ	－	4,800	t
販売実績量の推移	生産堆肥「土っ恋しよ」	853.96	773.81	t
主な調達先	市内採卵鶏事業者(鶏糞) 市内給食センター、市立病院等(生ごみ)			
主な供給先	あきた北農業協同組合			
設備投資の実績 (過去 5 年間)	H23.4 月、縦型密閉式発酵処理装置を導入 H23.4 月、スクリー式堆肥攪拌装置を導入			

7.4 ジャパン・リサイクル株式会社

7.4.1 事業者情報

名 称	ジャパン・リサイクル株式会社		
本社住所	〒260－0835	千葉県千葉市中央区川崎町 1 番地	
資本金、出資金	1,200,000 千円		
従業員数	210 人		
設立年月日	平成 10 年		
URL	http://www.japan-recycle.co.jp		
事業概要	1. 廃棄物処理業、2. 容器包装リサイクル法プラスチック再商品化事業、3. 食品廃棄物のリサイクル事業（バイオガス化）、4. 廃棄物処理に伴う精製合成ガスの製造・販売、5. 廃棄物処理に伴うスラグ等副産物の販売、6. 廃棄物処理装置・設備の運転、保守管理		
事業所写真			
問合せ先窓口	部署名	総務部	
	担当者名	草場孝志	
	連絡先	電話番号	043-262-4716
		FAX	043-262-4786
		E メールアドレス	kusaba@japan-recycle.co.jp

7.4.2 技術情報

キーワード	メタン発酵			
技術名称	ピガダン方式バイオガスシステム			
技術の分類	メタン発酵（バイオガス化）			
目的・用途	廃棄物の処理、及びリサイクル			
特長	ガス化溶融炉との組み合わせ（カスケード処理）により、①残さを資源化、②埋立処分が不要			
設備、製品等の写真、イメージ	 燃料ガス			
処理フロー図				
廃棄物の種類	産廃	動物性残さ	受入条件、形状	受入禁止物； ①ガラス・陶器類、 ②金属類、 ③割り箸・竹串類、 ④粘着性塊状物、 ⑤薬物・薬品、 ⑥その他メタン発酵を阻害するもの
	産廃	汚泥	受入条件、形状	
	産廃	廃油	受入条件、形状	
	産廃	廃酸	受入条件、形状	
	一廃	その他（生ごみ、厨芥類）	受入条件、形状	
供給資源・製品	燃料ガス （メタンを主成分とするガス）		形状	供給先限定
アピールポイント	廃棄物等排出者側のメリット	例）処理料金、買取料金、環境負荷削減効果、等	①廃棄物の最終処分場への埋立処分が不要	

7.4.3 実績情報

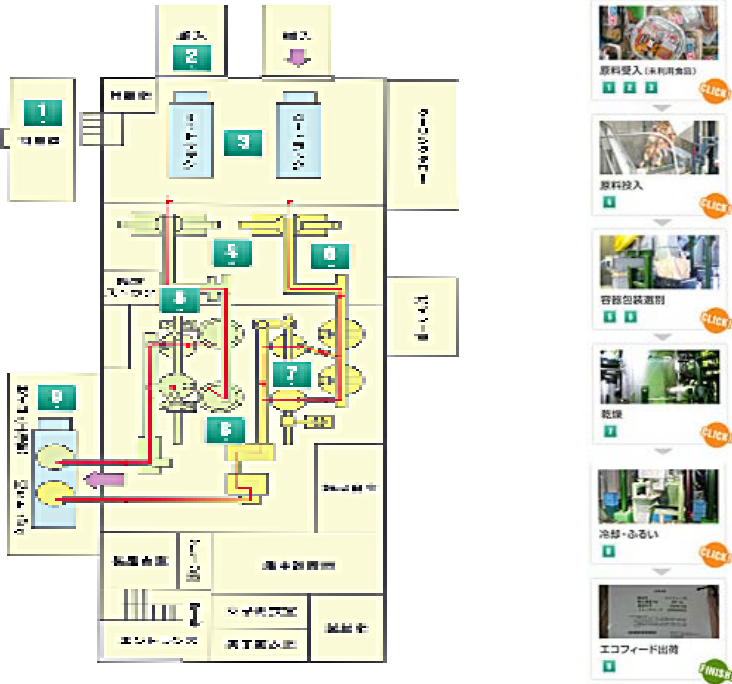
	品目名	平成 20 年度	平成 24 年度	単位
処理実績量の推移	動植物性残さ(一廃の生ごみ・厨芥類を含む)	非公開	非公開	トン
	汚泥	非公開	非公開	トン
	廃油	非公開	非公開	トン
	廃酸	非公開	非公開	トン
	廃アルカリ	-	非公開	トン
受入可能量	メタン発酵に適する産廃・一廃	-	非公開	トン／日
販売実績量の推移	燃料ガス	非公開	非公開	千Nm ³
主な調達先	食品製造業者、自治体、等			
主な供給先	グループ企業			

15.1 エコフィード循環事業協同組合

15.1.1 事業者情報

名 称	エコフィード循環事業協同組合		
本社住所	〒675－2113	兵庫県加西市網引町 2001-54	
資本金、出資金	600 万円		
従業員数	10 人		
設立年月日	平成 19 年		
URL	http://www.eco-feed.org/index.html		
事業概要	食品残さ(店頭販売期限切れ)からエコフィード(リサイクル飼料)の製造		
事業所写真	 		
問合せ先窓口	部署名	事務局	
	担当者名	村田	
	連絡先	電話番号	0790-49-9880
		FAX	0790-49-9888
		E メールアドレス	m.murata@eco-feed.org

15.1.2 技術情報

キーワード	リサイクル 飼料 エコフィード 食品残さ 余剰食品 トレサビリティ 未利用			
技術名称	・エコフィード製造技術(乾燥技術) ・リサイクル飼料の安全管理技術			
技術の分類	・未利用食品の飼料化 ・エコフィードループシステム			
目的・用途	・リサイクル飼料の安全確保 ・霜降り豚肉作出用飼料			
特長	・おいしく安全で健康にもよい豚肉肥育飼料			
設備、製品等の写真、イメージ				
処理フロー図				
廃棄物の種類	産廃	廃酸・廃アルカリ 飲料等	受入条件、形状	店頭販売期限切れ食品 未利用食品 腐っていないもの
	産廃	汚泥 ヨーグルト、レトル品等	受入条件、形状	店頭販売期限切れ食品 未利用食品 腐っていないもの
	産廃	動植物性残さ 未利用食品等	受入条件、形状	店頭販売期限切れ食品 未利用食品 腐っていないもの
	一廃	余剰食品 調理残さ	受入条件、形状	店頭販売期限切れ食品 未利用食品 腐っていないもの

供給資源・製品	エコフィード P		形状	粉状
	エコフィード S		形状	粉状
	エコフィード PM		形状	粉状
アピールポイント	廃棄物等排出者側のメリット	例) 処理料金、買取料金、環境負荷削減効果、等	市町村などでの焼却場や灰の埋立などの環境負荷コスト低減 例 神戸市での処理コスト 13 円/kg から算出すると 3664 万円の削減につながります。	
	製品購入者側のメリット	例) 環境負荷削減効果、製品の品質、販売価格、等	飼料マイルージの低減 二酸化炭素排出を 1 割程度に抑えることができる アメリカ産トウモロコシ、大豆を原料とする配合飼料 1t の CO2 排出量 148,571kg 地産地消未利用食品を原料とする配合飼料 1t の CO2 排出量は 17,539kg	
	その他	例) 受賞歴、施設見学受入者数、等	平成 20 年度 食品リサイクル推進環境大臣賞受賞 1200 人の施設見学受入を実施(平成 25 年 10 月まで)	

15.1.3 実績情報

	品目名	平成 20 年度	平成 24 年度	単位
処理実績量の推移	ロスパン	707	1,600	t
	食品残さ	61	1,966	t
受入可能量	ロスパン	－	20	t
	食品残さ	－	20	t
主な調達先	食品工場 デリカ工場 飲料工場 麺・パン・お菓子・アイスクリーム製造／加工工場			
主な供給先	養豚農家 飼料会社			
技術開発の実績 (過去 5 年間)	エコフィード循環システム 食品バイオマス飼料化システム エコフィード P・S 開発			
設備投資の実績 (過去 5 年間)	平成 20 年 7 億 31 百万円			
補助金等支援策の活用 実績(過去 5 年間)	平成 19 年度 農林水産省農業・食品産業競争力強化支援事業 平成 20 年 新事業活動促進支援補助金(新連携支援事業) 平成 21 年度 ものづくり中小企業製品開発等支援補助金(試作開発等支援事業)			